

3 牟岐中学校の実践

(1) 研究のねらい

本校区は、大きな地震・津波が起こった際には甚大な被害が予想される地域であるが、生徒たちは自分のこととして受け止めておらず、避難訓練や救急法の講習会を実施しても、防災に対する意識は低い状態である。そのため、今後30年間に50%の確率で起こるといわれている東南海・南海地震に備え、防災への日常の備えや的確な避難行動ができるようにするとともに、学校、地域の防災や災害時のボランティア活動の大切さについて理解を深めることが課題である。

(2) 年間計画

- 5月 徳島県防災センター見学(3年生)
避難所見学と炊き出し体験活動(2年生)
- 8月 防災ポスター作成(全校生)
- 9月 町合同避難訓練(全校生)
- 10月 防災講演会(全校生)
- 11月 防災施設見学・研修会(教職員)
町合同避難所体験訓練(全校生)

(3) 取り組みの実際

徳島県防災センター見学(5月27日)

3年生の遠足で、徳島県防災センターを見学した。消火体験や地震体験、煙・風体験などを行うことにより、災害の怖さを実際に体験できた。また、防災に対する意識の高揚も図ることができた。



避難所見学と炊き出し体験活動(5月27日)

2年生の野外活動として、町内にある避難所をグループで回り、避難所で回り、避難所のある場所の確認と見学を行った。また、大谷避難所で飯盒炊き出し等の体験活動も行った。

防災ポスター作成(夏季休業日)

全校生徒を対象に、夏季休業中の課題として防災ポスターの作成を行った。全作品を校内に、優秀作品は町の文化祭に展示した。

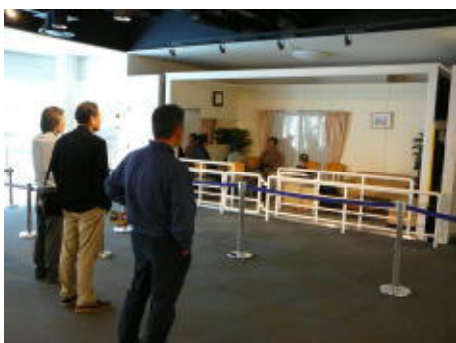


防災施設見学・研修会（11月2日）

ア 場所 北淡震災記念公園，人と防災未来センター

イ 対象者 教職員

教職員の研修として、淡路島の「北淡震災記念公園」（野島断層）と神戸の「人と防災未来センター」を視察した。地震の揺れや凄まじさを身体で感じ、目で見て体験することができたり、阪神・淡路大震災に関する貴重な記録や資料を見ることができ、大変有意義な研修となった。



（４）取り組みの成果

一年間の取り組みの結果、生徒の防災に対する意識が高まり、自分や自分の地域の問題として考えられるようになってきた。また、小学校や地域といっしょに取り組むことで、力と知恵を出し合い、共に助け合うことの大切さを学んだ。今後も、地域に根ざした防災教育に取り組んでいきたい。

3 校合同学習

1 牟岐町内合同防災講演会

- (1) 実施日 10月20日(月)
- (2) 講師 徳島大学環境防災研究センター 助教 黒崎ひろみ先生
- (3) 会場 牟岐町海の総合文化センター大ホール
- (4) 参加者 牟岐小学校(4~6年)、河内小学校(3~6年)、牟岐中学校全校生徒

実際の地震・津波の映像や資料を交えながら説明を聞くことができたので、被害の大きさについて詳しく知ることができた。また、牟岐町が地形的に地震や津波に弱いということも、改めて認識できたようだった。災害時に重要である自助・共助のために何をすればよいのか、また、避難所生活を和らげるための災害ボランティアのあり方についても聞くことができた。



講演を聴いた生徒の感想

今日の講演を聴いて地震・津波の怖さを知りました。震度6以上の地震や4m~7mの津波が来るかもしれないなんて想像していませんでした。すぐに「非常食」の準備や「避難場所」の確認をしようと思いました。そして、自分や家族だけでなく、近所の高齢者や子どもたちも安全に避難できるよう手助けしようと思いました。(牟岐中学校2年女子)


2 牟岐町内小中学校合同防災訓練

- (1) 実施日 11月25日(火) 13:00~16:00
- (2) 場所 牟岐中学校グラウンド
- (3) 主催 徳島県南部総合県民局、牟岐町(共催)
- (4) 訓練企画・統制 牟岐町婦人連合会
- (5) 訓練・体験実施項目 炊き出し訓練・救急法・応急担架訓練・ロープ訓練・防災クイズ
- (6) 協力機関 陸上自衛隊・海部消防組合・海部病院・自治会・消防団・宮崎商事(株) 桜会・牟岐中学校・牟岐小学校・河内小学校



防災訓練に参加して

名前



私は防災訓練に参加しました。四つの訓練を受けました。一目は、米をたくまでの訓練です。カップに米を入れそのカップです。たいた米を袋に入れて水を入れる訓練です。私はそれを一作りました。二目はタンカを作って人を運ぶ訓練です。人を運ぶのは少しづつからたけどタンカを作るのは簡単でした。三目は救急訓練です。四目はロープの結び方訓練です。ロープで結び結ぶをしたリリボン結ぶをしました。OXクイズがあつて最後の問題でまちがひました。そして最後にうどんカンパンおにぎりをおいしかったです。おにぎりは少しかたくておいしかったです。うどんでは調度良い味だったのでおいしかったです。カンパンは初めて食べました。地震があつてもみんなが助けあふればいつでも乗り越えられるということが今回の防災訓練で学ぶことが出来ました。食べ物だとしてもあればみんなを分け合つて食べていた方がいいと思います。これから防災訓練をしていろいろなことを学んでいきたいです。いい防災訓練になったと思います。

今日の防災訓練で私が一番感じたことは、もし地震が来て、避難所生活をする事になったら、一人ひとりが協力し合い、助け合っていかななくてはいけないということです。自分一人ではできないことでも、大勢いればケガをした人や困っている人、助けを求めている人を救うことができると思いました。今日学習したことが今後の生活に生かせるようにしたいです。

感想（牟岐中学校1年女子）

感想（牟岐小学校5年）